

Wasshoi Tohoku Group 3回連続「働きがい認定企業」に認定！



Wasshoi Tohoku Group

Wasshoi Tohoku Group (グループ CEO 齊藤 良太) は、世界約 100 カ国 10,000 社を超える企業の働きがい調査を行う Great Place to Work® Institute Japan (以下、GPTW ジャパン) が評価する、2024 年度版「働きがいのある会社」認定において、昨年に引き続き『働きがい認定企業』に認定されました。

GPTW ジャパンは、2024 年版 日本各地域における「働きがいのある会社」認定・ランキング参加企業のうち、調査結果が規定の一定水準を超えた企業を「働きがい認定企業」として発表しています。働きがい認定企業とは、その企業で働く人へのアンケートの結果を基に、優れた職場文化に基づいた「働きがいのある会社」であることを GPTW ジャパンが正式に認定するものです。

Wasshoi Tohoku Group は 2022 年度版、2023 年度版でも働きがい認定企業として選出されており、今回で 3 度目の認定となります。地方の小さな会社だからこそ、社員の地域や社会への貢献感、仕事への誇り、単なる従業員ではなく、一人の人間として扱われているという安心感の項目において特に高い評価結果となり、3 回連続の認定に繋がっています。

また、当グループは個人の成長と組織の成長、それに伴う個人や組織の幸せと、ビジネスを成長・成熟させていくことの両立は可能であると信じ、最高の組織を目指しています。プロとしてのスキル向上はもちろん、人間としての器を拡大し続けることが、社員と組織の幸せに繋がるという共通認識を浸透させ、多様なメンバーが互いに認め、感謝し合い、学び合う文化を大切にしています。今後も持続的に働きがいのある会社を目指すとともに、お客様により良いサービスを提供し、社会に貢献する組織として邁進してまいります。

■Wasshoi Tohoku Group の取り組み

◆志・価値観を重視した採用プロセス

当グループの採用プロセスは、グループパーパスへの共感を重要視しています。応募者の方の志や大事にしたいことと、当社のそれが重なっていることが重要だということを、お互いに認識を合わせながら選考を進めています。それにより、入社後も、社員同士が、お互いが好きなことを仕事にしているという実感が続き、それが社員同士の連帯感や仕事への誇りを生む要因の一つであると考えています。

◆人間力と組織力の発達を促す人材育成

当グループの仕事は、地方において、組織風土や価値観の異なる様々なプレイヤーと共創しながら、1社では解決できない「課題解決」や「価値創造」に向けて、携わる関係者の中心となり、プロジェクトマネジメントをしていくというスタイルがメインです。そのため、当グループの人材育成は、縦軸=人間的「器」の拡大、横軸=スキルの取得・向上、両軸双方の成長を促し、強い組織を目指しています。理念浸透と共創を目的とした四半期に一度の全社研修では、社員一人ひとり、自らが自分の興味関心や願望を明確にし、仕事を通して社会へ貢献することで創られた成果が、ゆくゆくは、社会から自分に還ってくる、という認識を持つことの重要性を体感できる機会を提供し、「自分ごと」を増やし主体的に学ぶ文化を創っています。また、年に1回、全社員が自分の志や仕事への想いを発表する全社員プレゼン大会を実施し、自己理解と相互理解を深め、グループの垣根を超えて、お互いの仕事への尊敬と信頼を高める文化を醸成しています。

◆「人」と「人」でつくる企業

グループパーパスである「志を持つ人と人でハッピーな未来を創る」のもと、「人」を重視した制度や文化の構築を進めています。当グループの平均年齢は35歳、女性の比率は50%以上で、管理職以上の女性比率も50%を超えています。重要なポジションへの登用は、年齢や性別に囚われない仕組みになっています。また、グループを横断した1on1制度の運用や、成果を様々な角度から考える360度評価の運用などの取り組みが、グループ内の公正さや連帯感を生み出しています。

その他、Wasshoi Tohoku Group の主な取り組みはHPをご覧ください。<https://wtgroup.jp/>

<Wasshoi Tohoku Group では、一緒に東北を盛り上げてくれる仲間を募集しています！>

採用情報はこちらからご確認ください。<https://wtgroup.jp/job.html>

■「Great Place to Work® Institute」について

Great Place to Work®Institute は、「働きがいのある会社（Great Place to Work®）」に関する調査・評価・支援を行う専門機関です。企業に世界共通の基準でアンケートを実施し、「働きがいのある会社」と認められた企業を各国のメディアで発表しています。なお「働きがいのある会社」ランキング（Best Workplaces List）は、米国では1998年から「FORTUNE」誌を通じて毎年発表されており、このリストに名を連ねることが「一流企業の証」と受け止められています。調査には毎年約60カ国で7,000社、500万人を超える従業員が参加しており、世界最大規模の従業員意識調査となっています。

・Great Place to Work® Institute Japan トップページ

<https://hatarakigai.info/>

■各地域における「働きがいのある会社」優秀企業について

Great Place to Work®Institute Japanでは、一定数以上の参加企業のある日本の地域において特に「働きがい」の優れた企業を選出し発表しています。各企業にご実施いただいた「働きがいのある会社」調査を当機関で慎重に評価し、各地域における優秀企業を選出いたしました。

・優秀企業リストのご紹介ページ

<https://hatarakigai.info/ranking/region/>

■Wasshoi Tohoku Group 概要

名称：Wasshoi Tohoku Group は株式会社 Wasshoi Lab、株式会社 GM7、株式会社 日中 BHE コミュニケーションズ、株式会社 オーナー、株式会社 サイドストーリー、株式会社 1038、6社の総称

代表者：Wasshoi Tohoku Group CEO 齊藤良太

事業内容：公共コンサルティング事業、ふるさと納税支援事業、インバウンド・観光振興事業、アウトバウンド事業、地域おこし協力隊の採用・活動支援事業海外プロモーション事業、クリエイティブデザイン事業、教育事業、地域商社事業、飲食事業、指定管理施設運営事業等

※ グループ概要についてはこちらをご覧ください。 <https://wtgroup.jp/overview.html>